



9月議会 9月16日(水)  
下市このみ個人質問から

児童クラブの子どもたち、お弁当を教室で保管している問題  
子どもたちの安全は？

学校休校は様々な問題を浮き彫りにしました。夏休みが短縮され、児童クラブの子どもたちは、持参したお弁当をエアコンが設置されたとはいえ、教室のロッカーへの4時間の保管は、食中毒の危険があると「市民ネット」で申し入れ、児童クラブ支援員の賃金を確保した結果、クラブでの預かりが倍増しました。

児童クラブ、保育園、幼稚園など  
お弁当保管用の冷蔵庫の整備を

クラブに冷蔵庫を整備するべきだの質問に「施設等の状況が異なり、追加設置が困難なケースもある。冷蔵庫での保管を原則とすることは困難」との答弁でした。

岡山県では、6月7日から食中道注意報が出ています。注意報の下でも、児童クラブのお弁当だけでなく、学校給食のアレルギー予防のお弁当や保育園の3歳児以上のお弁当、幼稚園児のお弁当持参などが行われています。

子どもたちの命を守るために、「お弁当は冷蔵庫で保管」を求めつづけます。

イノシシの防護柵  
イノシシ対策、待ったなしなのに？

「防護柵の設置後でも補助金の交付ができるようにしないか」「農作物被害だけでなく、住宅地を守るために農地以外でも設置できるようにしないか」「防護柵設置後の維持管理に支援はできないか」という質問に対して全てできないという答弁でした。

これについては、「多くの議員が議会質問で取り上げ、イノシシは農地以外にも出没し

山陽新聞

(9/17)

「コロナ感染時の幼児、児童クラブ施設単位で休止」

「コロナで少子化」が掲載されました。

ている。今やイノシシを中心にして産業観光局と市民協働局で連携して取り組むべきだ。

玉野市、井原市、鏡野町は、柵設置後でも領収証があれば補助金を交付している。県内の自治体の取り組みを参考にして、新しい取り組みを考えてほしい」と再質問しました。

答弁は「検討する、研究する」との域を出ませんでした。

少子化対策と男女共同参画  
男性教職員2019年度育児休業取得者は59人中0人

市長は、「企業が女性の登用の余裕がないというのはおかしい。企業価値が上がることが女性登用の本質でまだ理解されていない。一朝一夕ではできないことなので、いろんな場で声を出していく。女性の管理職比率の目標達成に向けて進めていく。待機児童解消も2022年4月のゼロを目指して着実に進めていく」と答弁しました。

男性、女性ともに育児・家事をすることを子どもたちに伝えて

岡山市役所では、2019年度の男性育児休業取得率は12.6%で135人中17人が取得し、平均取得日数は12.5日でした。教職員の取得者は59人中0人でした。教育長は「女性が育児休業を取っているのに男性は取りにくい」と答弁しました。先生たちは、男性も女性も共に育児や家事をすることを身をもって経験し、子どもたちに伝えてほしいと思います。

お知らせ

▼ 9月29日(火) 18:30～20:00  
市民ネット市政報告会

岡山市立福浜公民館

岡山市立南区福富中1-16-22 086-265-4835